

城寶榮作 じょうほうえいさく、児童文學者。明治四十年一月十一日富山縣東礪波郡
 福野生れ、昭和五十二年十二月十一日没（一九〇一—）。筆名城寶榮。
 時事新報社家庭部編輯長を経て、日本青年館の雑誌『青年』編輯長。そ
 の後日本ユース・ホストエル協會勤務、事務局長となる。その二十年史を
 執筆編輯。児童書『母屋の子』(昭和二十四年刊)、『満上の美人』
 (昭和二十八年刊)、『キップリングのおおせなげ物語』(昭和五十二
 年刊)等々出版。

四年越の昔を問ひ合はぬ……—城宝榮作遺稿・追悼集』(風潮義典編、
 昭和五十七年十月、二十四日城宝研)一刊(おぼろ)。



城宝榮作遺稿・追悼集

